

# 「大学入門ゼミⅠ」における 図書館ガイダンスの課題について

---

福山市立大学附属図書館 非常勤嘱託職員 佐藤 八千代

## 2

# 【福山市立大学の概要】



福山市立大学は地域の発展を目指して2011年（平成23年）に開学しました。地域活性化のための「教育」と「都市経営」を学ぶ2学部からなりそれぞれをより深く高度に探究する大学院も設置。自治体や地域社会、地元企業の活動支援のもと持続可能なまちづくりに寄与する人材の育成を目標に掲げ未来につながる教育・研究に取り組んでいます。[（福山市立大学 大学案内 2024より）](#)

学部	学科		入学定員	収容定員
教育学部	児童教育学科		100人	400人
	内訳	(教育コース)	50人	200人
		(保育コース)	50人	200人
都市経営学部	都市経営学科		150人	600人

[福山市立大学ホームページ大学概要「概要」より](#)

### 3 【福山市立大学の特色】



福山市立大学は次の3つの機能に重点を置くことによって、  
大学としての個性と特色を明確にします。

1. 幅広い職業人養成の機能
2. 地域の生涯学習機会の拠点の機能
3. 社会貢献機能（地域貢献，産官学連携，国際交流等）等の機能

[（福山市立大学ホームページ大学概要「大学の特色」より）](#)

## 4 【「大学入門ゼミⅠ」ガイダンスの概要】

---

都市経営学部1年生全員を対象に図書館の使い方の基本を教えます。

- 授業カリキュラムの1コマ（90分）を利用して行う
- 5月の毎月曜日×3週（2023年度）
- 4ゼミ×3週（1ゼミ 13～15人）
- 図書館職員6名で対応
- 事前にゼミ担当代表の教員と昨年のガイダンス内容を振り返りながら構成や内容を検討した。



## 5 【スケジュール】

	ガイダンススケジュール (館内案内30分+移動5分+検索説明50分+アンケート5分)				ガイダンススケジュール (検索説明50分+移動5分+館内案内30分+アンケート5分)			
	ゼミ	13:10~13:40(30分)		13:45~ 14:35 (50分)	ゼミ	13:10~ 14:00 (50分)	14:05~14:35 (30分)	
		案内	随行	説明		説明	案内	随行
5月15日 (月)	①先生	A職員	C職員	D職員	③先生	F職員	A職員	C職員
	②先生	B職員	G職員	D職員	④先生	F職員	B職員	G職員

## 6 【館内案内】

(30分)

---

職員1人が1ゼミを率いて、図書館内を回りながら蔵書冊数、利用時間や貸出方法などの説明を行う。



## 7 【検索説明】

(50分)

---

調べることの大切さや大学図書館について具体的に説明する。

- 図書館に置いてある資料について
- 資料の探し方やCiNiiの使い方を説明する
- 電子書籍について、学外アクセス方法（学認）を伝える
- データベース（一部学認対応）
- レファレンスサービス
- ILL（相互利用）（教育振興会からの支援あり）
- 課題が出たときどうしたらいいか
- 専門的な情報を得るためには
- 情報リテラシーについて

## 8 【検索実習】

- 実施した週の金曜日までに2つの問題を解いて提出します。
  1. 問題用紙に載っている参考文献を  
OPACを使って書架から探す
  2. 問題用紙に載っている3つのキーワードを使って  
CiNii論文を検索する
- 検索実習の問題用紙と図書資料，CiNiiで検索した論文画面を  
図書館カウンターに提出することで課題終了とします。

【都市経営学部】大学入門ゼミ1 附属図書館ガイダンス 検索実習1

学級番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

< 問題 > 文献一覧から探す

次の文献を探しましょう

参考文献

北山修『建築と風土』岩崎学術出版、1985年。
キャメリアン、R.『洗脳の科学』第三巻、1994年。
草野かおる・木原実『おかあさんと子どものための防災＆非常時ごはんブック』ディスカヴァー、2014年。
草野かおる・渡辺実『4コマですくわかる みんなの防災ハンドブック』ディスカヴァー、2014年。

(掲載) キャンパスライフサポートブック：ここからだ・G&L / 香月菜々子、吉田雅明著 -- ミネルヴァ書局、2019

< 文献メモ >

記架場所	請求記号	資料番号
↳	/ /	↳

ヒント！資料の探し方は裏面へ

締切日 6月2日(金)

【都市経営学部】大学入門ゼミ1 附属図書館ガイダンス 検索実習

学級番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

①(問題)からA、B、C、Dの興味あるパターンを1つ選び○をつけましょう。

②CiNiiを使って、選んだ3つのキーワードを入力し、論文を検索しましょう。

③出てきた論文一覧の中から、興味のあるタイトルを選びます。

④その詳細画面を出したスマートフォンやパソコン画面を、**カウンター職員にみせてください。**

< 問題 >

A キーワード  
温暖化 防災 都市

B キーワード  
空き家 都市 まちづくり

C キーワード  
アジア 国際政治 外交

D キーワード  
公共政策 環境 地域

ヒント！論文の探し方は裏面へ

締切日 6月2日(金)

## 9 【2023年度に工夫したこと】

---

- 2022年度の論文検索は、本学の教員が書いた論文をCiNiiから探すというものであった。機械的に探すだけで、学生自身がどのような論文が必要か、考えることがなかった。

※2022年度問題例

(参考文献)

前山 総一郎

『サービス供給・公共的決定の地平とローカルガバナンスにおける ネイバーフッドカウンシル

：コロナ状況下でのホームレス問題への対処とサービス供給をめぐる 米国タコマ市（ワシントン州）の調査に基づき』

福山市立大学都市経営学部紀要「都市経営」第13号 （2020）63-77

- 2023年度は学生に主体的に論文を探させるための工夫をした。ゼミ担当教員から学部の専門領域に関する3つのキーワードを設定してもらい、学生自身が興味を持った論文を探し、パソコンやスマートフォンの画面を図書館職員に見せることとした。

# 10

## 【課題】

### 図書館職員からの視点

---

- ガイダンス中，学生の集中力が切れた場面があったので，OPACを触らせるなどして集中力をたもつ工夫が必要である。
- OPACの使い方など細かく説明していると，後半の電子書籍の説明のときに時間が足りなくなったため，時間内で対応できるように工夫が必要である。
- 当初レジユメを準備していなかったため，後からレジユメが欲しいとの要望があった。次回からは，補完する説明資料が必要である。
- 1度に全てを理解させるのは難しいので，後から学生自らで対応ができるように動画を有効活用する工夫が必要である。
- 館内案内，説明，学生の理解度は，課題やアンケート結果よりおおむね理解はできている。しかし，後日カウンター応対をすると探し方，調べ方をよく聞かれるので学生自らで対応できるよう工夫が必要である。

## II 【課題】

### 教員からの視点

---

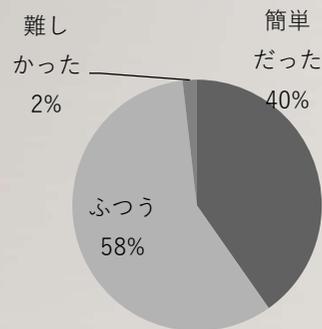
- 図書館の基本的な使い方，施設や設備の紹介，資料の探し方については非常に充実したプログラムを実施している。一方で文献複写サービス（ILL）についてはアナウンスが不十分ではないか。
- 学生の課題（キーワードでCinii）をチェックする際に、図書館職員の負担となっていないか気がかりである。

## 12

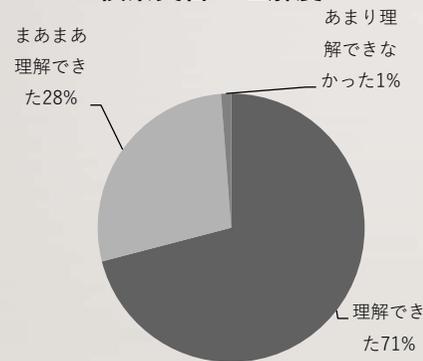
## 【課題】

## 学生からの視点（アンケートより）

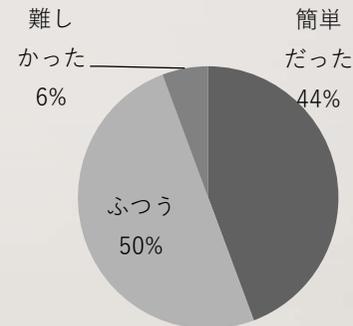
全体の難易度



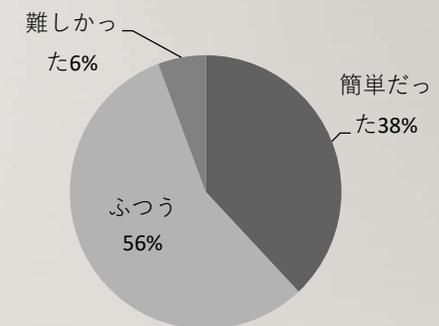
検索実習の理解度



OPAC検索の難易度



CiNii検索課題の難易度



- それぞれ三段階評価でガイダンス後アンケートを実施
- 「全体の難易度」をみると「難しかった」2%、「検索実習の理解度」で「あまり理解できなかった」1%、「OPAC検索の難易度」「CiNii検索課題の理解度」で「難しかった」がそれぞれ6%ある。
- 取りこぼしがないうよう、ガイダンス内容の見直しが課題

## 13 【図書館利用説明会（トリセツ）概要】

---

- 所要時間約30分～90分
- ゼミ単位・個人・グループで希望があれば行うが、ゼミでの申込みがほとんど
- ゼミ担当教員とあらかじめ打ち合わせて必要に応じて内容を取捨選択するアラカルト方式で実施

例) ・ OPAC + 館内案内    ・ OPAC + CiNii  
      ・ CiNii + ILL + データベース など

# 14 【ご清聴いただきありがとうございました】

---

